

本県における外来種対策を、様々な主体との連携により計画的に実施するため、  
今後5年間の対象種ごとの目標及び対策の見通しを示すもの。



＜基本的な考え方＞

- ・ 優先順位付けによる集中的取組
- ・ モニタリングによる事業検証
- ・ 多様な主体の連携協力

県民参画・協働による取組推進

成果の見える化  
情報の蓄積  
県民意識の向上

外来種対策強化



アマゾンチカガミ (根絶)



アメリカザリガニ (希少種保全)



ギンブナ (希少種保全)



コカナダモ (希少種保全)

シナダレスズメガヤ (希少種保全)

オオクチバス・コクチバス・ブルーギル (希少種保全)



クビアカツヤカミキリ (拡散防止)

アライグマ、ハクビシン (被害防止、希少種保全)



情報の収集分析・事業検証・普及啓発・対策体制の構築支援

(対策例)

## アマゾンチカガミ

根絶

県内確認状況：宇都宮市内の水路  
保全対象：生態系、農業用水路・治水施設、生活環境  
対策目標：県内における根絶



(初年度)  
市民参加による駆除  
(2年目以降)  
地域連携による取り残し確認  
& 駆除

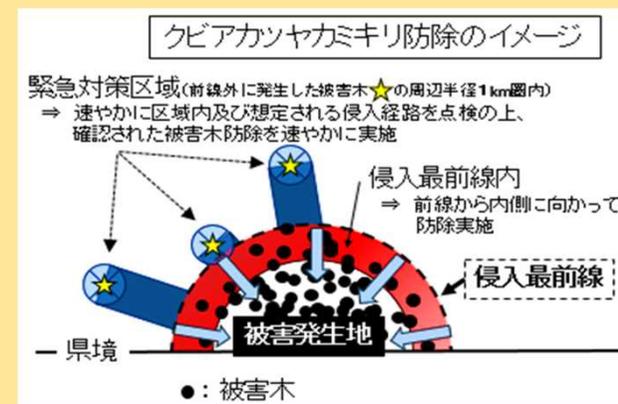


根絶へ

## クビアカツヤカミキリ

拡散防止

県内確認状況：県南6市町  
保全対象：果樹（モモ等）、街路樹・庭木（サクラ等）  
対策目標：県内における拡散防止



## アメリカザリガニ

希少種保全

県内確認状況：広く分布  
保全対象：生態系  
対策目標：希少種に対する影響低減



ミヤコタナゴ生息地等  
における継続的な捕獲強化



ワナによる  
高頻度捕獲



生息密度の低下

## 外来種全般

情報収集分析等

### 情報収集・分析

- ・希少種調査との連携
- ・県内専門家をはじめ、広く県民からの情報収集
- ・専門家会合による情報分析

### 普及啓発・活動支援等

- ・チラシ等による普及啓発
- ・市民参加型イベントの開催
- ・研修会等による指導者育成・保全活動支援

### 県民の皆様へのお願い

- 1 外来種について、よく知る。
- 2 既に野外にいる外来種をこれ以上増やさない。
- 3 飼っている外来種を絶対に野外に捨てない。



栃木県